平成25年度以降の水質浄化対策の実施方針について

・「中長期的対策」及び「当面の対策」を、関係自治体や地域における取り組み等と連携 させ、「清流の国ぎふづくり」に向けた総合的な水質浄化対策として実施していく。

1. 中長期的対策、当面の対策、及び地域における取り組み

流域住民や地元高校などの取り組みと連携させながら、大江川への流入源対策である中長期的対策を進め、その効果が発現されるまでの間、平成29年度を目途として、揖斐川から大江川への導水等の当面の対策を実施していく。

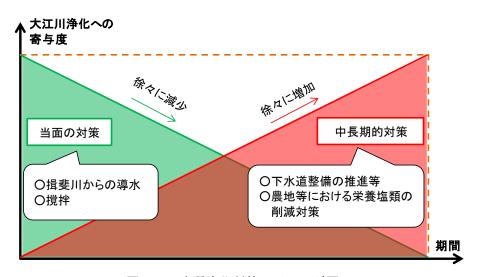


図-1 水質浄化対策のイメージ図

○中長期的対策 … ・農地等における栄養塩類の削減対策の継続「県農政部]

・下水道整備の推進及び水洗化率向上に向けた取り組み[海津市]

〇当面の対策 … ・専用ポンプ施設による揖斐川から大江川への導水

[県県土整備部、海津市]

・(必要に応じ) 水面の撹拌 [県県土整備部、海津市]

○地域の取組 … ・流域住民と連携したパトロール、清掃活動[海津市]

・空芯菜を用いた水質浄化対策、河川浄化の啓発ポスターの作成

[地元高校]

2. 目標

最終的な目標は、水質浄化を図り大江川においてアオコの発生を解消することであるが、 当面の目標として、アオコが膜状になり水面を覆う前の段階である、アオコの発生レベルで レベル2程度に抑制することを目指す。

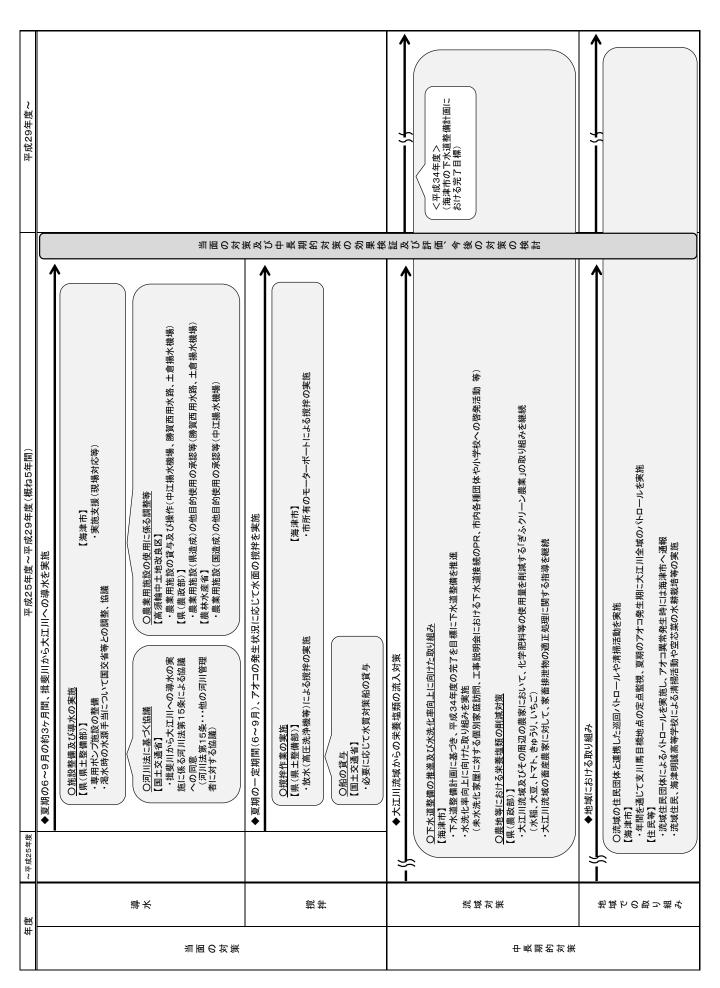


図-2 大江川における水質浄化対策の各関係機関の役割